

保護者等向

児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	1	1		・親や先生方の目が届く範囲であり 十分走ったり動き回るスペースがある。 ・広さはあると思う。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	29	4	1		・たくさん先生方が子どものことを見てくださり、嬉しく思います。 ・利用者が少ないときは多い日がある。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※ i になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリア フリー化や情報伝達等への配慮が適切にな されているか	30	4	1		・活動内容別に空間が分けられている為、子どもが理 解しやすいと思います。 ・階段が急である。しかし背の低い子用の手すりがある のは良い。 ・階段が怖い。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっているか。また、子ども達の活動に 合わせた空間となっているか	35				・いつもきれいで心地よく過ごしています。 ・がんばりタイムの部屋ジャスパーの部屋と区切られて いるので良い。 ・寒い日は暖房がきかない
適切な支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画※ ii が 作成されているか	32	1	1	1	・見たことがないのでわからない。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	29		1	4	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	31	3	1		
	8 活動プログラム※ iii が固定化しないよう工 夫されているか	32	2		1	・得意なこと、苦手なこと、様々な経験や体験をさせて いただいております。 ・利用日は毎回通う体験ができ子どもがとても成長して いる。 ・毎回通うことができる。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	12	5	7	11	・保育園に通っているので、交流はあるが、園に通って いない子はどうなのだろうか？ ・まだわからない
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	33	1		1	・とてもわかりやすい説明でした。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」のねらい及び支援内 容と、これに基づき作成された「児童発達支 援計画」を示しながら支援内容の説明がな されたか	34			1	・とてもわかりやすい説明でした。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング※ iv 等)が行われているか	29	1		5	・声かけを家でも同じようにするようにしている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	32	3			・相談のってもらえる。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	29	5		1	・いつもたくさん助言をいただき、たくさん助けられて います。 ・面談はしていないが日々相談のっていただいている。 ・もう少し具体的なアドバイスがほしい時もある。 ・相談のってもらえる。
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	27	5	1	2	・お話し会では保護者の方とお話することでとても有 意義な時間でした。	

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	2		2	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1		1	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	25	2	1	7	・ホームページを見たことがないので、分からない。 ・わからない。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	32			3	・分からない
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	18	4	2	11	・避難訓練を月1~2回くらい実施した方が良い。 ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルが把握できていない。 ・日にちが合わないか訓練をしたことが一度もない。 ・わからない。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2	3	14	・まだ日が浅いので今のところは機会がありません。 ・訓練に参加したことがない。 ・定期的に避難訓練が行われているのかわからない。 ・わからない。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	32	2		1	・とても楽しみに通っている。
	23	事業所の支援に満足しているか	30	4		1	・とても成長が早くなり満足している。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

子ども一人に支援員さんが一人付くスタイルだと思っていました。

兄弟で通所している場合は分かりますが、付き添いで来ているお子さんに支援員が付き、自分の子どもには支援員が来てもらえずボーっとしていることが度々ありました。

付き添いで小さい子がくるのは理解できますが、保護者も来ているので見るべき子どもたちへの支援をしていただけたらと思います。